平成28年度
白川英樹博士特別実験教室
全国展開事業　実施報告

福井県児童科学館（エンゼルランドふくい）

事業概要

○事　業 名：　白川英樹博士特別実験教室
　　全国展開事業

○主　　催：　全国科学館連携協議会
　　福井県児童科学館

○共　　催：　日本科学未来館

○協　　賛：　旭化成株式会社

事業スケジュール

7月27日～ 9月9日	募集・応募
9月23日	実施決定
10月7日	実施担当者研修（日本科学未来館にて）
随時	調達物品の納品（連携協事務局手配） 教室の準備等
11月22日	実験指導補助者研修① ※未来館スタッフ立合い
11月29日	実験指導補助者研修②
12月4日	教室実施日　※未来館スタッフ立合い
3月4日	スリーエム仙台市科学館での教室に立合い

実験教室概要

○教　室 名：　白川英樹博士特別実験教室

～ノーベル賞化学者からのメッセージ～

導電性プラスチックで二次電池を作ろう！

○実施日時：　平成28年12月4日(日)　13:00～16:30

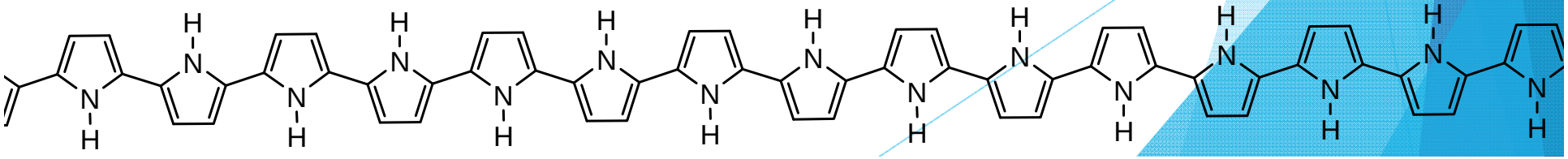
○講　　師：　白川　英樹　博士

○実験指導補助者：　５名（県内理科教員）

○参加者数：　24名（小学５年生～中学３年生）

教室の内容

- ○ 導電性高分子についての講義
- ○ プラスチック膜（ポリピロール）の合成
- ○ 二次電池の作成
- ○ 充電・放電実験
- ○ 充電時間の検討実験、最適条件の発表
- ○ 放電時の電流・電圧の測定実験
- ○ まとめ



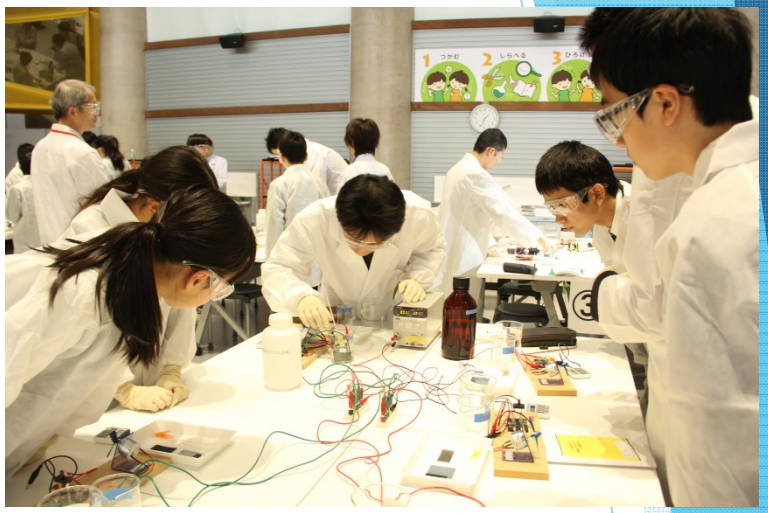
教室の様子

全体の様子

白川先生による講義

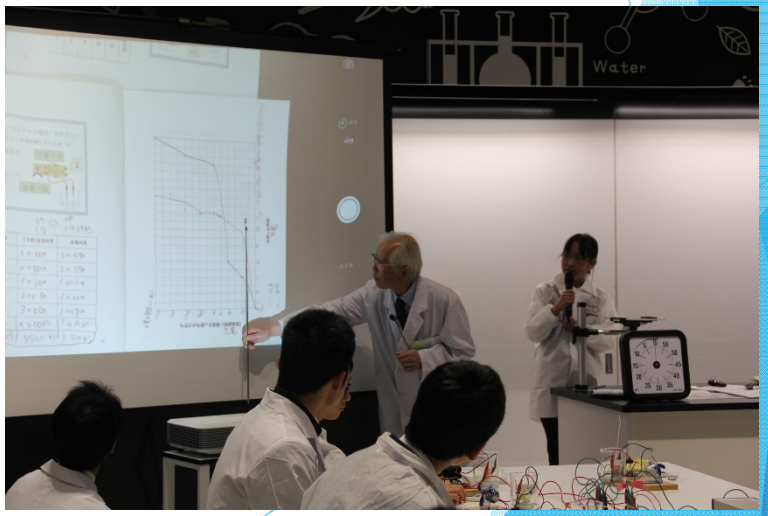
実験の様子

教室の様子



実験の様子

実験の様子



実験結果の発表・白川先生による評価

アンケートの結果

○満足度： 満足; 87.5%、やや満足; 12.5%

○理解度：
- わかりやすかった ; 58.3%
- ややわかりやすかった ; 29.2%
- やや難しかった ; 12.5%

○また参加したい： 79.2%

○科学技術に対する興味・関心・理解は深まったか：

深まった ; 70.8%、やや深まった; 29.2%

○ 感想：
- ・自由に実験を工夫できたから面白かった。
- ・班で協力してデータをとるのが楽しかった。
- ・難しい言葉が多くて、大変だった。

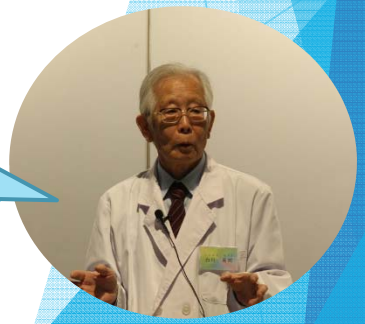
など

今年度実施計画

○実施日時：　平成29年9月27日(水)　10:00～12:00

○講　　師：　福井県児童科学館 職員

○参加者数：　24名　（県内私立高校
グローバルサイエンスコース2年生）

※実施1週間前に、出前授業（事前講習）を行う予定

「百見は一実験にしかず」